

株式会社 WOWOW プラス 番組審議会議事録 (2023 年 4 月 20 日開催分)

開催年月日 : 2023 年 4 月 20 日(木) 11:00~13:00

開催場所 : 株式会社 WOWOW プラス 会議室

委員の出席 : 番組審議員 6 名 / 書類審査 1 名

WOWOW プラス 9 名

出席者

[審議員] 青木眞弥、池ノ辺直子、高寺成紀、富澤一誠、
村上典吏子、湯浅正敏 (以上 50 音順、敬称略)

[放送事業者] 大熊和彦、廣田敦、宮澤辰之、富田純代、青木昭、原田俊英
森平伸雄、山下泰司 (記録撮影)、渋谷明子(書記)

書類審査

[審議員] 音好宏

- 議題 :
- (1) 民放連放送基準改定についての諮問、答申
 - (2) 2023 年 1 月~3 月の歌謡ポップスチャンネルに対する視聴者からの問い合わせや指摘・意見について
 - (3) 歌謡ポップスチャンネルの番組内容、編成内容に関する審議

報告事項 : 「日本民間放送連盟 放送基準」の改正について

「日本民間放送連盟放送基準」が 2023 年 4 月に改定されたことに伴い、番組審議会へ当社番組基準への対応について諮問を行った。当社番組基準は民間放送連盟放送基準に準拠すると定められている親会社(株)WOWOW の番組基準に則しているものであるため、当社は引き続き同基準を順守して行く旨を説明し同意を得た。

(当日欠席・書類審査での参加となった審議員には、事前に諮問し、同意を得た。)

「2023 年 1 月~3 月の歌謡ポップスチャンネルに対する視聴者からの問い合わせや指摘・意見について」

当社コンテンツプロデュース局長より、その件数や代表的な内容といった概要説明を行った。

審議事項 : [審議番組]

『さかいゆう×origami PRODUCTIONS CITY POP LOVERS』

<番組概要>

さかいゆうと origami PRODUCTIONS のメンバーたちが「シティポップ」についてトークを繰り広げるほか、この番組の為だけに披露する名曲カバーのスタジオライブで「シティポップ」の魅力お届けした。

また、さかいゆうが、いま聴きたいシティポップの名曲を厳選したプレイリストを紹介する番組も放送した。

審議内容： ■審議員意見

- ・スタジオライブのところはすごく面白くて、トークは散らばり過ぎている印象があった。「シティポップ」とは何かを理解したいと思っても、何かわからなかった。出演者たちを知らない人たちがみても楽しめるような説明や紹介があっても良かったのではないか。
- ・楽しく拝見した。メンバーが「シティポップ」を「都会的な音楽というより余裕がある生活の中で聞くもの」と定義していたのは興味深かった。別撮りされたアレンジャーの語りも切り口が変わりアクセントになっていてよかった。
- ・挿入されるスタジオライブでの演奏は、懐かしの楽曲ばかりで楽しかった。他方、座談会の内容には説得性が薄く、参加者のよもやま話の域を出ていないように感じた。
- ・当時あった言葉ではない「シティポップ」とは“何ぞや”という、定義を明確にしてから座談に入ると良かったのではないか？狙いはタイムリーで良かったが、1973年当時の、洋楽に負けないポップスをやろうという背景や流れを踏まえて欲しかった。さかいさんのカバーは、なかなか良かった。
- ・面白かった。ライブの演奏を聞き、その曲の説明がアーティストからあったのが良かった。番組をアーティストも一緒になって作ったことが、良かったのだろうと思う。アーティストが楽しんでやっているのが番組から伝わってきた。いち視聴者として得した気分になった。
- ・カバーのやり方やコードについて、感覚的に話していたのを上手く編集することで、視聴者に伝わるようになっていた。トークとスタジオセッションのバランスが良かった。歌謡ポップスでなければ聞けなかった話を聞けたと思った。
- ・シティポップは、最近地上波でも特集をしていて、若い世代、Z世代がエモイという。Spotifyでもかなりのヒットし、最先端の音楽になってしまったなかで、タイムリーな企画だったと思う。

連絡事項： 次回番組審議会は、2023年7月20日（木）11時より開催予定。

以上